

Dr. Driveセルフ七宝下田SSにおける水素ステーションの開所について

記者各位

当社(社長:杉森 務)は、本日、愛知県あま市の「Dr. Driveセルフ七宝^{しっぽう}下田^{しもさいとうじ}SS」に水素ステーションを開所しましたので、お知らせいたします。

本ステーションは、「Dr. Driveセルフ三好ヶ丘店」(2015年2月開所)、「Dr. Driveセルフ岡崎羽根店」、「Dr. Driveセルフ神の倉店」(いずれも2015年3月開所)、「安城尾崎水素ステーション」、「刈谷井ヶ谷水素ステーション」(いずれも2016年3月開所)に続く、愛知県における当社6カ所目の水素ステーションです。

当社は、次世代自動車振興センター「燃料電池自動車用水素供給設備設置補助事業」の採択を受けて、四大都市圏を中心に商用水素ステーションの整備を進めております。「Dr. Driveセルフ七宝下田SS」を含め、当社の開所済みの水素ステーションは、合計39カ所となります。

当社は、今後とも水素製造ならびに自動車用燃料供給に関わるインフラやノウハウの活用により、水素の「製造」・「輸送」・「販売」の効率的なビジネスモデルを構築し、水素社会の実現に向けて貢献してまいります。

【水素ステーション 概要】

所在地	愛知県あま市七宝 ^{しっぽう} 町下田 ^{しもさいとうじ} 才当治38
運 営 者	株式会社ENEOSウイング
水素ステーションの敷地面積	746㎡
供給方式	オフサイト方式(圧縮水素を水素トレーラー等で輸送)
水素供給設備	圧縮機、蓄圧器、冷凍機、充填機など
供給能力	300Nm ³ /h (燃料電池自動車1台に充填できる水素量が最大50Nm ³ の場合、1時間当たり6台程度に充填可能な能力)
充填圧力	82MPa(メガパスカル)

以 上

【Dr. Driveセルフ七宝下田SSの外観】

※サービスステーション一体型、左側に水素ステーション



【水素ステーション】

